

分析試験結果報告書

YAI0444
令和5年6月16日

最上共同クリーン株式会社 殿

株式会社 理研分析センター
代表取締役 菅原 幸司
〒997-0013 山形県鶴岡市道形町18-17
TEL0235(24)4427 FAX0235(24)4429

廃棄物の溶出試験結果について下記の通り報告します。

1 試料の名称等

試料名称	1号炉焼却灰
試料採取場所	エコプラザもがみ 灰ピット
試料採取日	令和5年5月25日 13:43
試料採取時の状況	晴 気温20.5℃
試料採取者名	加藤康之 白山千里 工藤康太
事業の一部を外部に行わせた場合の当該工程の内容、当該工程を実施した事業者の名称及び所在地	該当しない

2 試験の結果及び試験の方法

試験の対象	試験の結果	試験の方法	陸上埋立基準
アルキル水銀化合物	0.0005未満 mg/L	S46環境庁告示第59号付表3	検出されないこと (0.0005)
水銀又はその化合物	0.0005未満 mg/L	S46環境庁告示第59号付表2	0.005
カドミウム又はその化合物	0.005未満 mg/L	JIS K 0102-55.4	0.09
鉛又はその化合物	0.01 mg/L	JIS K 0102-54.4	0.3
六価クロム化合物	0.15 mg/L	JIS K 0102-65.2.5	1.5
砒素又はその化合物	0.005未満 mg/L	JIS K 0102-61.4	0.3
セレン又はその化合物	0.03未満 mg/L	JIS K 0102-67.4	0.3
1,4-ジオキサン	0.05未満 mg/L	S46環境庁告示第59号付表8第2	0.05

備考1) 検液の調製は、S48環境庁告示13号第1による。

備考2) …未満は、用いた試験方法の定量下限値未満である。

備考3) 基準欄で「検出されないこと」とは、環境大臣が定める方法により検定した場合、その結果が当該検定方法の定量下限を下回る場合をいい、括弧内にその数値を記載する。

以下余白